主催:日本生命保険相互会社 協力:JAXA宇宙科学研究所



宇宙学校。

さいたま

イベント概要

[日時] 2025年 12月26日(金)

13:00~16:30 (受付12:15~)

【会場】 大宮ソニック市民ホール 401~403

住所:埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

ソニックシティビル4 F

アクセス: JR大宮駅西口 徒歩3分 ※公共交通機関をご利用ください

【対象】小学4年生~中学生 推奨

(どなたでもご参加いただけますが、小学生以下の方は 保護者同伴でご参加ください)

【募集人数】 先着 **300名**様

【参加費】 無料

宇宙学校とは?

JAXA研究者がその場で質問に答えます

- ・ここでしか聞けない話が盛りだくさん!
- ・「講義15分と質疑応答45分」×3コマ(休憩あり)
- ・今日からあなたは「宇宙の目撃者」

申込方法

- ・お申込期間中に下記QRコードよりお申込みください。お申込みには下記エントリーコードが必要です。
- ・お申込期間に関わらず、お申込人数が上限に達した時点で 募集終了とさせていただきます

エントリーコード:

9999999



※ Q Rコードはデンソーウェーブ の登録商標です

12/22(月)まで

申込期間

※実施内容や順番は変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください

「はやぶさ2」の大冒険、これまでとこれから



津田 雄一 (つだ ゆういち)

JAXA宇宙科学研究所 副所長、宇宙飛翔工学研究系 教授 東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授

月に行く、月に住める?

廣瀬 史子 (ひろせ ちかこ)

JAXA研究開発部門第一研究ユニット 研究領域主幹 金星探査機「あかつき」・水星磁気圏探査機「みお」の軌道や姿勢を担当

MMXと火星探査の未来~水と生命のなぞにせまる~



臼井 寛裕 (うすい ともひろ)

JAXA宇宙科学研究所 太陽系科学研究系 教授 東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻 教授 小惑星リュウグウのかけらを採取し、 地球に帰還した小惑星探査機「はや ぶさ2」。その52億kmの宇宙の旅を 振り返ります。また、帰還成功後に開 始した新たな旅「拡張ミッション」につい ても紹介します。

人類初の月面着陸から56年、今再び月を目指す動きが活発になっています。 どのように月で活動するのか、地球と違って気を付けるべきポイントは?などをご紹介しながら、月に人が住めそうかを一緒に考えていきます。

火星にある小さな月「フォボス」にMM X探査機が向かいます! 火星に水はあるのか?生命はいたのか?JAXAの将来の火星探査でそのヒミツを探ります!



会場

大宮ソニック市民ホール 401~403

住所:埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

ソニックシティビル 4 F

アクセス: JR大宮駅西口 徒歩3分



ソニックシティビル ご到着後は、エス カレーターで 4 階 までお上がりくだ さい。

【日本生命保険相互会社 個人情報利用目的】

ご入力いただいたお客様の個人情報は、当イベントの運営を目的に日本生命保険相互会社(以下、当社)が取得させていただきます。当社は、ご提供いただきましたお客様の個人情報をイベントの運営に必要な範囲で利用します。ご提供いただく内容を当社にお知らせいただくことにつきまして、ご本人にご了解をお取りくださいますようお願いいたします。その他、個人情報の取り扱いについては、当社ホームページに掲載されている「個人情報保護方針」をご覧ください。

913-25-222

お問合せ先:日本生命保険相互会社さいたま支社

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

ソニックシティビル6F 電話番号:048-647-7754

(月曜~金曜〈祝日以外〉9~17時)

ニッセイトータルパートナー